

令和7年度を振り返って

今年度最終号の会報「事務 Tea Time」第77号に、
会長からこの一年を振り返ってのごあいさつをいただきました。



会長 鈴木かおり（南陽市立宮内中学校）

今年度の大きな事業として、8月に第5回研究大会、11月に学校事務セミナーを開催し、会員の皆様方のご理解とご協力のもと、多くの参加をいただき成功裏に終わることができましたことに心より感謝申し上げます。それぞれ若い会員の方々の活躍する姿がとても誇らしく、先輩方の研修に対する真摯な姿勢が若い方々の活躍につながり、若手育成の成果と揺るぎない継承が確立されていると感じました。また日々丁寧に積み重ねた支部・地区研究実践は、県協議会の研究の基盤であり、その成果を全県で共有し学びの交流を深めることができたことは、今後の研究や研修をより充実させる機会になったと実感しました。

私たち事務職員は「子どもたちのために何ができるのか」を考え、自ら学び主体的に積極的に行動することが求められています。また著しく変化する教育環境の下、チーム学校の学校経営を担う一員として、ますます期待が高まっています。その期待に応えるために専門性と知見を深める研修は必要不可欠であります。そして目指すべき事務職員像は、学び続けることと研修の積み重ねで描くことができると考えます。県協議会はその一助となるように研修に関する情報提供や、研修の内容を一層充実させていきたいと思っています。

令和8年の干支「丙午」はエネルギーに満ちあふれ、活動的で勢いがある年。来年度も皆様と共に勢いをもって互いに高め合いながら県協議会活動を盛り上げていきましょう。





2026年挑戦したいこと

皆さんは2026年に挑戦したいことはありますか？ 2025年に挑戦しようと思っていたけどできなかったことや、2026年だからこそ挑戦したいことなど、様々あると思います。

今回は、3名の方から2026年挑戦したいことを寄せていただきました。きっと共感できる内容があるのではないかと思います。ご自身の挑戦したいこともぜひお考えいただき、年内の達成に向けて日々頑張っていきましょう！



「目指せ一日1万歩」

西村山支部 運動不足界限

私が今年挑戦したいことは、一日1万歩を目標に毎日歩くことです。

共済組合の健康ウォーキングに参加したことのある方は多いと思います。私もかつて何度か参加したことがあり、その時は校内巡視を兼ねて歩き回ったり、夜な夜な散歩をしたりと結構楽しんでいました。ところが、ここ数年参加から遠ざかっていたところめっきり歩かなくなり、体力と足腰の衰えを感じるようになってしまいました。

そこで今年は、健康維持はもちろん、気分転換や枯渇しているご近所付き合いなども兼ねながら、歩く時間を増やしていきたいと思っています。常に運動されている方からすれば些細な目標かと思いますが、三日坊主の自分がいつまで続けられるか、楽しんで歩ければいいなと思っています。



事務職員の新生活準備

西置賜支部 ふう

私が 2026 年に挑戦したいことは、一人暮らしを楽しむことです。長らく実家で生活してきましたが、この春からついに実家を出る決心をしました。

新しい生活に向けて、今様々な準備を進めています。物件探しや家具の購入、電気・ガス・水道の手続き、家計の管理など…やることが山積みです。しかし、これらのタスクを日々の業務のようにリスト化し、進捗を管理することで、楽しみながら準備ができています。事務職員として培ってきた整理能力や計画性が、まさに今、生活の基盤作りに役立っており、この仕事をしていて良かったと実感しています。

こうした準備を通して、無事に一人暮らしをスタートさせ、公私ともに充実した日々を送りたいと考えています。新しい環境に身を投じる 2026 年を、フレッシュな気持ちで、さらに前向きに飛躍できる一年にしたいです。



やってみよう！！

酒田遊佐支部 ほっち

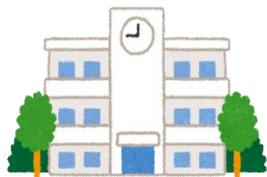
2026 年、私は次の三つのことに挑戦したいと思います。

1. 会計を減らす！！

通帳の数だけ、出納簿や決算報告書を作成するわけで、年度末の慌ただしさの原因の一つですよね。これを何とかしたい！ 会計を減らすことによって保護者負担も軽減になれば一石二鳥！ まずは一つ減らします！



2. 一日 1 回校内巡視！



事務室で仕事をしていると、何となく席を離れにくく感じるのは私だけですか？ 保護者が集金納入に来るかもとか考えてしまい…。事務補助さんがいる時間帯に回るという手もあるけれど、授業中の生徒の気が散るのも悪いし…。でも、やってみます！

3. 機嫌よく過ごす！

そのために、自分の思いを伝える努力をする。「察してくれないかなあ」とか、「こうしてほしいなあ」とか、勝手な期待が不機嫌の元。きちんと言葉にして伝えます。これは主に家族に対してですね…。

お忙しいなか、お寄せいただきありがとうございました！



おすすめの○○紹介

「ショートショート of 神様 星新一」

最上支部 めがねうさぎ(^O_0^)

星新一さんのショートショートが好きでほとんど読んでいます。おすすめの書籍は、「ポッコちゃん」です。「ポッコちゃん」には、教科書にも掲載され、絵本にもなった“おーい でてこーい”という作品があります。ある日突然できた深い底なしの穴に、生産することだけ考えていて、その後の後始末を誰も考えていなかった人間たちが、これ幸いとばかりに都会のゴミや工場の排水、放射性廃棄物など、不要なものをどんどん捨てていく、という話です（公害・生態系の破壊・大量消費社会を予見している、1958年の作品）。しばしば、未来を予見しているかのような作品が見受けられますが、発表された時点では、何をどう予見しているのか誰にも、本人にも分からなかったそうです。

1001編以上のショートショートを発表した星新一さん。晩年は、これまでの作品の中の「ダイヤルを回す」を「電話をする」に直すなど、少しでも長く読み継がれるように、時代とともに古くなる表現の改訂作業に取り組んでいたそうです。

皆さんもぜひご一読を ■ 今読んでてもとてもおもしろいです(^O_0^)



「DIYにチャレンジ！」

東村山支部 うっかりまる

休日に何か新しいことをしたいと思い、DIYで収納棚作りに挑戦しました。まだ知識もないし広いホームセンターでの材料探しは難しそう…と思い、まずは百元ショップへ。木材やネジ、工具なども手軽に揃えることができ、思っていたよりも簡単に作業を進められたのが印象的でした。

最初はどううまくできるのか不安もありましたが、形になっていく過程がとても楽しく、完成したときには大きな達成感を味わえました。自分で作ったものを実際に使えるのもDIYならではの魅力で、使っていると愛着もわきます。

次は何を作ろうかと調べたり考えたりする時間もとても楽しく、DIYにすっかり夢中になっています！ 手軽に始められるDIY、とてもおすすめです。

